

授業実施及び時間割編成の基本方針（博士前期課程）

教育研究組織等	授業実施及び時間割編成の基本方針	主な授業実施 キャンパス
各学位プログラム共通	<p>①「身体総合学術論」はメディア授業（オンデマンド）とし、通常時間割に設定する。</p> <p>②「研究群共通科目」は集中講義を基本とし、授業は履修者の状況に応じて、対面、非対面、又はハイブリッドで実施する。</p> <p>③研究指導科目を集中講義に設定し、研究指導教員と履修者との調整のうえ授業を実施する。</p> <p>⑤その他の授業については各学位プログラムの方針に基づき実施する。</p>	横浜・健志台
アスレティックトレーニング学 学位プログラム	<p>集中講義を基本とし、授業は履修者の状況に応じて、対面、非対面、又はハイブリッドで実施する。</p> <p>ただし、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー受験資格の取得に必要となる科目のうち、実習科目は対面で実施する。また、当該資格の取得に関連して履修が求められる他学位プログラムの科目については、その授業形態に従い、通常時間割において対面授業を基本として実施する。</p>	
柔道整復学 学位プログラム	集中講義を基本とし、授業は履修者の状況に応じて、対面、非対面、又はハイブリッドで実施する。	
救急災害医療学 学位プログラム	集中講義を基本とし、授業は履修者の状況に応じて、対面、非対面、又はハイブリッドで実施する。	

授業実施及び時間割編成の基本方針（博士後期課程）

教育研究組織等	授業実施及び時間割編成の基本方針	主な授業実施 キャンパス
各学位プログラム共通	<p>①「身体総合学術特論」はメディア授業（オンデマンド）とし、通常時間割に設定する</p> <p>②研究指導科目を集中講義に設定し、研究指導教員と履修者と調整のうえ授業を実施する。</p> <p>③その他の授業については、各研究群及び各学位プログラムの方針に基づき実施する。</p>	横浜・健志台
柔道整復学 学位プログラム	集中講義を基本とし、授業は履修者の状況に応じて、対面、非対面、又はハイブリッドで実施する。	
救急災害医療学 学位プログラム	集中講義を基本とし、授業は履修者の状況に応じて、対面、非対面、又はハイブリッドで実施する。	